

「環境ホルモン学会第 19 回研究発表会」

趣意書

会 期 2016 年 12 月 8 日(木)～9 日(金)
会 場 文部科学省 研究交流センター(つくば市)
会 長 井口 泰泉 横浜市立大学 教授

環境ホルモン学会について

趣意書

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます

平素は環境ホルモン学会の活動にご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

環境ホルモン学会(正式名称: 内分泌攪乱化学物質学会)では、毎年一回、学会員が集まり、研究発表会を行っております。

今年度は、横浜市立大学 井口 泰泉教授を大会委員長として、12月8日(木)～9日(金)の2日間にわたり、茨城県つくば市で第19回研究発表会を開くはこびとなりました。

本研究発表会は、日本全国の環境ホルモンに関わる研究者が一堂に会する唯一の学会です。その研究手法や技術は多岐にわたっておりますが、昨年は、約60のポスター発表と12の口頭発表、4つのシンポジウム、基調講演などを開催いたしました。本年も更に多彩な研究者の参加が見込まれております。

会の運営にあたりましては、本来参加費をもって運営すべきところではございますが、プログラム、資材関係費などの運営諸費の負担が大きく、現在のところ学会の自助努力だけでは、必要経費を賄えない状況でございます。

つきましては、まことに恐縮ですが環境ホルモン学会第19回研究集会に、寄付金、共催セミナー、企業展示、広告協賛といった形でのご協力を賜りたくお願いする次第でございます。ご寄付などのご協力をいただいた場合には抄録集に貴社名を掲載させていただきます。本学会の趣旨にご賛同頂き、格別のご支援とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますのご発展を祈念申し上げます。

謹白

平成 28 年 8 月

環境ホルモン学会第 19 回研究発表会 大会委員長
横浜市立大学 井口 泰泉

開催概要

1. 名称： 環境ホルモン学会第19回研究発表会
2. 主催： 環境ホルモン学会(正式名称 内分泌攪乱化学物質学会)
3. 大会委員長： 井口 泰泉 (横浜市立大学 教授)
4. 事務局長： 有菌 幸司 (熊本県立大学 教授)
5. 会期： 2016年12月8日(木)～9日(金)
6. 会場： 文部科学省 研究交流センター 2F (つくば市)
7. 開催計画の概要(予定)：
 - ・1日目： プレナリーレクチャー、シンポジウム、ランチョンセミナー、一般口演、ポスター発表
 - ・2日目： シンポジウム、ランチョンセミナー、一般口演、ポスター発表
8. 参加予定数： 150名程度
9. 予算： 200万円程度

【「環境ホルモン学会第19回研究発表会」事務局】

熊本県立大学 環境共生学部 食健康科学科 食環境安全性学講座内
教授 有菌 幸司
Tel & Fax:096-383-6062

【「環境ホルモン学会第19回研究発表会」運営事務局】

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-13-10-601 榊プライムインターナショナル内
担当 蓮池 理香
Tel:03-6277-0095 Fax:03-6277-0118
E-mail: secretariat@jsedr.org